08年北京パラリンピック

夢の舞台かけ挑戦

アーチェリー　斉藤　伸弘（帯広）

出場で支援に恩返し

パラリンピック出場を目指し、練習に打ち込む斉藤伸弘。両手に血豆を何度も作っている

的に突き刺さった矢を見つめ「もっと調子を上げてパラリンピック出場を実現したい」と語る斉藤伸弘

斉藤には、目に見える障害と見えない障害がある。二分脊椎（せきつい）症で生まれ付き、両足が不自由のため車いすで生活し、便や尿をためておく袋を腹部に装着しているオストメイトでもある。アーチェリーは知人の薦めで、2年前の5月から始めた。

「昔から何をやっても器用でそこそこできた。特にスポーツは小さいころから抜きん出ていたと思う。でもアーチェリーだけは、矢が的に全然当たらない。いつの間にか必死になって続けてましたね」

斉藤に転機が訪れたのは昨年8月。パラリンピック選考会となる全国身体障害者選手権大会フェニックス札幌大会で、最難関の男子シングルラウンド・リカーブ部門で居並ぶ全国の強豪を退け、堂々の準優勝に輝いた。「パラリンピックを意識するようになった」と語る。

強さの秘密は、車いす生活にある。車輪をこぎ続けることで強靭（きょうじん）な上半身を作り上げた。リカーブボウを前に押し出す頑丈な左腕は、矢を放った衝撃にもほとんどぶれないため、高い命中率につながっている。友人から「アイアンアーム（鋼鉄の腕）」と呼ばれる自慢の腕だ。

支援の輪も広がっている。ある日、新聞記事で斉藤を知った幕別町在住の女性（66）から電話を受けた。「頑張ってください」。自分と全く縁がない一般人からの思わぬ励ましの言葉。涙がこぼれ落ちそうになった。昨年12月には後援会が発足し、支援態勢が整った。

「北京を逃したら次は45歳。年齢、肉体的に厳しい。仮に北京への代表権を得ても、ボロボロになっているだろうね」と厳しさを実感している。

それでも「才能のある人間もいるが、練習量の多い努力家にはかなわないはず。北京に行くことで、支えくれた方への恩返しとしたい」と、遅咲きの39歳は今年、人生最大の試練に挑む。

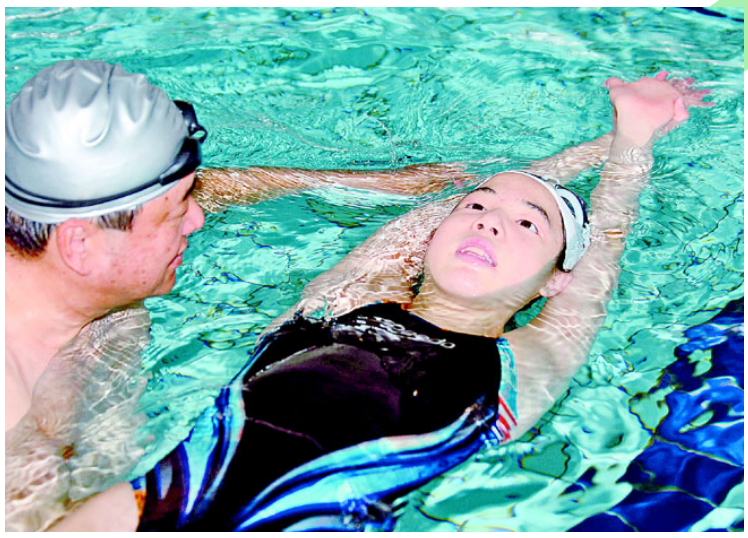
男子シングルラウンド

90、70、50、30㍍先の的に各36本、計144本の矢を放ち、合計点で争う。弓の形状により、リカーブ部門とコンパウンド部門に分かれる。斉藤は現在、日本身体障害者アーチェリー連盟の男子リカーブ部門で個人ランキング８位

身体障害者を対象とした世界最高峰のスポーツ競技大会「パラリンピック」が2008年、中国・北京で開催される。十勝では、アーチェリーの斉藤伸弘（39）＝帯広市＝と、水泳の小野智華子（12）＝帯広盲学校6年＝が出場を目指し、各競技でわずか数人という全日本代表枠の狭き門に挑む。すでに2人とも国内トップクラスのアスリートに成長しており、全国各地で開催される選考会に向けて調整を重ねている。今年はいよいよ大事な年。2人は代表権獲得に強い意欲を見せている。（中津川甫）

水泳　小野　智華子（帯広盲学校6年）

目標は〝宝物〟金メダル



「もっと指先を伸ばして」。真田正樹さん（左）の指導の下、練習に励む小野智華子

「ほら智華子、指先が曲がっているぞ」「よし、ターンだ」。帯広の森市民プール・スインピアで、稲田小学校校長、真田正樹さん（60）＝帯広水泳協会副会長＝の指導の下、小野が水をかき分けていく。25㍍でことのターンでは、全盲のため壁までの距離が分からず、真田さんが長い棒で頭を軽くたたいて知らせる。二人三脚で練習に取り組み、小野は昨年、国内トップクラスのスイマーに成長した。

小野は1994年、父紀晴さん（41）と母薫さん（41）の二女として生まれた。未熟児網膜症にかかり、両目の視力を失ったが、身障児の水泳教室を開いていた真田さんと出会い、小学1年から競泳を始めた。

昨年7月、大阪市で開催されたジャパンパラリンピックに出場した際、S11クラス（視覚障害・視力0、光覚であり、指数判別不可）背泳ぎ百㍍で1分32秒43をマークした。国際パラリンピック委員会（IPC）の長水路世界ランキング5位に食い込む好記録だ。同10月に同市で開催された日本選手権では、同じ種目で1分29秒33を記録し、短水路での自己ベストを更新した。

同選手権では、常に遠征先で付き添っていた薫さんと離れ、現地で親しい指導者の下で、滞在生活を送った。「別れ際は『どうしよう。お母さんも（宿泊先の）ホテルまで来て』と不安そうだったが、実際は楽しく過ごせたみたい」と薫さん。移動、身支度、更衣室での着替えなど全部1人でこなすようになり、少しずつ自我も芽生え、親離れを始めた。

薫さんは「真田先生が一生懸命教えてくれたから今の智華子がある」と娘の成長を喜ぶ。紀晴さんは「北京が駄目でも次のロンドンでは、出場の可能性も大きくなるはず」と長い目で見守っている。

「3歳くらいからお風呂での水遊びが好きで、水は怖くなかった」と小野。楽しそうに笑う12歳の少女は、夢の舞台をこういメージする。「周りの様子は音や空気で分かるの。圧迫感があったり、人が密集していたり。とにかく出場できればいいな。目標はね、金メダル。宝物だよ」

「目標は金メダル」。パラリンピック出場に意欲を見せる小野智華子

総額40万円分の商品券が30名様に当たる!!

脳を鍛えよう! かちまいスクール

さあ、2007年のスタートです!今年も読者の皆様にお年玉付きのチャレンジ問題を用意しました。今年は学校の授業形式に仕立てた6つの学科から出題します。問題は第1部から始まり、第6部がゴールとなります。見事、6つの教科全部の出題を解いた方の中から抽選で10名様に30,000円分の商品券、20名様に5,000円分の商品券を進呈しちゃいます。
さあ、賞品目指してレッツ トライ!!

＜5時間目＞
図工

給食のあとは、脳がイキイキよみがえる楽しい図工の時間ですよ。みんなの想像力を存分に発揮してもらいます。さて、黒板にバラバラになったパズルがありますね～。これらを組み合わせて、一つの絵を完成させてください。さて、このパズルに描かれているものは一体何かな？

ステージ6 音楽は第6部 P121へ

【応募方法】官製ハガキに第1部～第6部の出題の答えをすべて記入し、「郵便番号」、「住所」、「氏名」、「年齢」、「職業」、「電話番号」を明記のうえ、ご郵送ください。FAX、Eメール（件名に「かちまいスクール」と明記）でのご応募も可能です。【あて先】〒080-8688（住所不要）十勝毎日新聞社広告局「かちまいスクール」係　FAX:0155(21)0102　Eメール:adpresent@kachimai.co.jp【締切】2007年1月12日（金）必着　◎当選者発表/2007年1月下旬、本紙上にて発表します。

※応募された個人情報はクイズの当選・発表以外には使用致しません。

2007 A HAPPY NEW YEAR
人に優しい家造り
ヨシダホーム
㈱丸光吉田工務店
音更町緑陽台仲区6番地2
TEL/31-6286
ホームページもご覧下さい。http://www.yoshida-home.ne.jp

A HAPPY NEW YEAR
ガレージ GARAGE Boo カーといえばブー
帯広市西5条南23丁目1
☎0155・22・8889

a happy new year 2007!
HITS 株式会社 ヒット
代表取締役 今井　久
〒080-0032 帯広市西2条北2丁目17-1
TEL.0155-28-4600 FAX.28-4601

謹賀新年 2007
本年もよろしくお願い申し上げます。
パーマサロン かやの
帯広市西19条南5丁目21-17
TEL・FAX 0155・35・0645
新年は4日からの営業となります

2007年 賀正
今年もお客様の大切な衣類を一点一点ていねいに仕上げます。
パール クリーニング
●本　店／帯広市東1条南5丁目 ☎23-3034
●西2条店／帯広市西2条南6丁目（大高酒類内） ☎24-7676
●札内店／幕別町札内北栄町164（ダイイチ札内店内） ☎25-3225
●北　店／帯広市西16条北1丁目（16条サイクル） ☎35-1180
●木野店／音更町木野大通東5丁目 ☎31-5170
●熊　店／帯広市西5条南30丁目 ☎21-1047
●東　店／帯広市東6条南15丁目（三井フォト内） ☎25-6882
●厚生店／厚生町東6条9丁目（ダイイチめむろ店内） ☎62-5410
●みなみ野店／帯広市空港南町294（ダイイチみなみ野店内） ☎47-4588

2007年 賀正
山川耳鼻咽喉科医院
院長 山川　薫
帯広市西1条南12丁目 ☎0155-22-1928

分娩監視装置（型式-BK-1）
「モー安心」
子牛の出産直前にお持ちの携帯（FOMAに限ります）に動画像・音声を送り、季節を問わず安心・確実に分娩を監視します。
株式会社 ロールクリエート
河西郡芽室町芽室基線19-16
TEL(0155)62-5676

迎春 2007
本年もお引き立ての程宜しくお願い申し上げます。
1月2日(火)より営業(PM1:00～PM9:00まで)
3日(水)より平常通り営業いたします。
㈲帯広南温泉 ホテル 光南
☎0155-24-8513　☎0155-23-7353
帯広市東2条南19丁目
営業時間▷早朝AM6:00～AM10:00▷通常PM1:00～PM11:00
http://www.h-kounan.com